

平和を実現するためには何が必要でしょうか。そもそもどのような状態が平和と言えるのでしょうか。大切な人がそばにいてお腹いっぱいご飯を食べれるというようなマイクロな視点から考えることもできるでしょうし、戦争や紛争、貧困が世界からなくなるといようなマクロな視点から考えることもできるでしょう。私は平和について考え、実現していく上でマイクロな視点とマクロな視点の両方が必要であると考えています。

まずマイクロな視点から平和を考えていくことにします。マイクロな平和とは先に述べた以外にもどのような例が挙げられるでしょうか。お金がたくさんある、仕事ができる、など数え切れないほどあると思います。マイクロな平和はこの世で生きている人間の数だけ存在します。それら全ての平和を実現するのは非常に難しいです。ではより多くの人々が幸せに平和に暮らせるためにはどうすればよいのでしょうか。私はやはり、人と人との絆が重要だと思います。第一に人間は社会性のある生き物であり誰かの支えがないと生きていくことができないからです。第二に誰かと絆を結ぶということはお金を必要とせず、多くの人が実践しやすいからです。では具体的にどのようなことをすればよいのでしょうか。私はごくあたり前の日常の場面における人との関係性で十分だと考えています。毎日行くスーパーのレジの店員さんとのたわいもない会話であったり、毎朝花に水やりをしている隣近所さんとの会話であったり、もっとささいなことだと電車でお

マイクロな平和とマクロな平和

上宮高等学校3年

田中絢乃

ばあさんに席をゆずるだけでもいいと思います。日常の短い時間の中でも、その世界の片隅の小さな空間には確実に平和が存在しています。

しかし、やはり世界全体での平和の実現を考えるとそれだけでは難しい部分もあります。日々命の危険にさらされているような人々には、他人のことを考えている余裕はありません。ここで必要になってくるのがマクロな視点からの平和です。マイクロな平和は数え切れないほどありますが、マクロな平和は戦争、紛争、貧困が世界からなくなるということに尽きると思います。それらをなくするために必要なもの、それはやはり経済の発展です。経済の不況や貧しさは戦争や紛争を引き起こします。そして戦争に負けた国は貧困に陥ります。これは人類の長い歴史における多くの悲劇が物語っています。では具体的にどうすれば良いのでしょうか。私は先進国が貧しい国々に資金援助をし、経済発展を促すことが重要だと考えます。多くの富を持っているものは貧しい人々にその富を分け与えるべきです。現在先進国で核兵器開発にあてられている多額の資金を貧しい国への資金援助に当てれば、世界は大きく平和へと近づけるはずです。

以上のことから、私はマイクロな平和とマクロな平和の両方が世界平和には必要だと考えます。マイクロな平和とマクロな平和が共に実現された時、世界の平和が実現するのです。